

学校ゼロエネルギー化推進方策検討会報告書 骨子案

目次(案)	記述のポイント
はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本委員会の趣旨・目的。 (特に、これまでの取り組みを再整理し、改めて学校のゼロエネルギー化の実現可能性について示すことが目的であることを明記。) ・ ゼロエネルギーの定義。
第1章 学校におけるゼロエネルギー化の実現手法の検討	
①学校施設における基本情報の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校のストック数、保有面積、新增改築工事の現状の整理。 ・ 他用途との一次エネルギー消費量の比較、エネルギー消費量の内訳の整理。
②学校のゼロエネルギー化実現手法の検討 (シミュレーションによるケーススタディ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼロエネルギー化の対策技術(新築、既築)の整理と提案。 ・ モデル学校におけるケーススタディ及び考察。 (特に、構造別(RC造、木造)、地域別(温暖地、寒冷地)について考慮。)
③学校ゼロエネ化の対策技術の導入における留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対策技術の導入における留意点の整理 ・ 児童生徒の発達段階ごとの特性に配慮した設計手法の整理 ・ 学校の管理面等からの検討、整理
④学校ゼロエネ化の対策技術による学校の防災機能の維持について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電や断熱強化等、災害時の防災機能を高める取り組みの例示。 (特に、災害の規模、インフラの状況について考慮。)
第2章 環境教育、普及・啓発活動について	
①学校施設を活用した環境教育について	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼロエネルギー化した学校施設の特色を環境教育に活かせる作り方、また学校施設を利用した環境教育の考え方や効果を整理。
②普及・啓発活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料配布、HP掲載、各種講習会、セミナーの開催等による技術的支援手法の整理 ・ エコスクールパイロットモデル事業、住宅・建築物省CO2先導事業等の財政支援制度の整理。 ・ ガイドラインの作成
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本委員会の成果のとりまとめ。